



R4年 8月

市野谷つばさ保育園

いつの間にかセミの声が聞こえ始め、季節はすっかり夏です。園庭でも暑さを吹き飛ばすかのように水や泥に触れながら走り回る元気いっぱいの子どもたちです。

先日の夏祭りでは、幼児組みんなで「わっしょい！」の掛け声に合わせて神輿を担ぎました。その様子をキラキラした眼差しで見つめる乳児組の子どもたち。こうやって周りのことに興味を持ったり、成長することへの期待へとつながっていくのでしょうか。その後の山車をひく姿は、少しお兄さんお姉さんを意識したような凛々しい表情を見せてくれた乳児組でした。幼児組のお店屋さんごっこでは本物さながらの焼きそば屋さんや金魚すくいに子どもたちも夢中！大きいお兄さんお姉さんに教えてもらいながら一緒にお店屋さん役に挑戦するゆり組の姿もありました。

まだまだ暑い日が続きますが、体調には十分気をつけながらたくさんの経験と発見を大切にできる夏を過ごせるといいですね。



1日(月) 避難・消火訓練

8日(月) 乳児身体測定

10日(水) 幼児身体測定

18日(木) お誕生会

★各クラスにて行います

お知らせ

保育利用申請時間からお迎え時間が過ぎる場合は、お手数ですが園までご連絡をくださいますようお願い致します。

また、園の保育時間は**7:00~19:00**までとなっております。お仕事の都合上、お迎えに間に合わない等ありましたら市内の送迎保育ステーションが**20時**までの保育が可能ですのでそちらの利用検討もお願い致します。

☆子育て支援だより☆

前回の子育て支援だよりでは、登園の行き渋りについてご紹介しました。

保護者の方々の意見を募集させていただき、園でも職員で話し合いを行い、行き渋りについて考えてみました。その中で出たいくつかの意見をまとめてご紹介したいと思います。

- ・登園までに、保育園で仲良くなった友だちや、お子さんの好きな活動や遊びの話をして、楽しい気持ちになれるようにする。
- ・登園の流れを作り、立ち止まらずスムーズに保育士に受け渡しをする。保育士に預けてしまい、笑顔で見送る。
- ・園で楽しめる活動や、個々でそれぞれ興味を持てる活動を取り入れる。
- ・子どもの様子を見て触れ合いを多くするなど、安心して過ごせる場を用意する。

など、いくつかの意見がありました。

大人の不安や気持ちはお子さんにも伝わりやすくなってしまふこともありますので、保護者の方も安心して笑顔で預けることで、お子さんも安心して園での生活を楽しめることでしょう♪わたしたち職員も一緒に考え、よりよい園生活を送れるようにサポートしてまいります！

つばさ保育園では、その他にも保護者の方の悩みや疑問と一緒に考え解決に向けて支援していきたいと思っております。些細な事でも構いませんので、いつでも職員までお声がけください。お待ちしております。

★子どもの熱中症&夏バテ対策



ただでさえ熱中症や夏バテが心配な夏なのに、新しい生活様式になり涼しい屋内遊び場も三密にならないか…など心配は尽きませんよね。今や欠かせないマスクも熱中症にとってはリスクとなります。マスクが顔を覆って呼気が出しづらくなると、熱は内側にこもるばかり。本来なら汗で蒸発する熱も、体温より高い気温では外に逃がすことができません。また子どもは発汗機能が未成熟で、大人よりも熱が体にこもりやすい上に、脂肪や筋肉の蓄えが少ない分、夏バテになる可能性が高くなります。「疲れてきたから休もう」「ここで水分をとっておこう」などと計画的に動けないため、突然バテて熱中症になってしまいます。ここで夏バテ予防にも繋がる快適生活スタイルの一部をご紹介します。

【水分補給】

できればノンカフェインの麦茶のような甘みのない飲み物が理想です。飲み物に興味を示さない時は、果物やゼリーなどもオススメです。イオン飲料やスポーツドリンクも熱中症予防として時々ならいいですが、飲ませ過ぎてミルクや食事が減ってしまい体重が増えなくなったり、血糖値の上昇によって倦怠感などを引き起こす「ペットボトル症候群(清涼飲料水ケトーシス)」になったりなど健康に悪影響を及ぼすこともあるので注意が必要です。

【外出時の過ごし方】

紫外線や日差しが強い10時~14時を避けるといいかもしれません。どうしても外で過ごすときはできるだけ日陰で、日焼け防止に薄い長袖・長ズボンが良いです。子どものマスクは息苦しさや熱中症の危険性もあるので、つばの広い帽子を使ってソーシャルディスタンスを確保するのも一つですね。

【就寝時の過ごし方】

エアコンを付けたたり消したりすることで眠りが浅くなってしまいうらなればなしでもいいようです。心地良く眠れる環境作りが良さそうです。

何よりも大切なのは、子どもの細かい表情や体調の変化をよく見て臨機応変に対応することですが、普段から暑さに負けない体作りをして元気に暑い夏を乗り切りたいですね！

引用：Lidea



保育目標

- すみれ→・ひとりひとりの健康状態に合わせて生活リズムを整え、機嫌良く過ごせるようにする。
 - ・楽しい雰囲気の中で保育者に介助されながら安心して食事を行う。
- つくし→・身近な人に関心を持ち、まねたり見立て遊びを楽しんだりする。
 - ・安定的な生活リズムの中で、ひとりひとりが心地良く夏を過ごせるようにする。
- たんぼぼ→・衣服の着脱を自分でやってみようとする。
 - ・友だちと一緒に遊ぶ体験を通して、友だちの思いを少しずつ知っていく。
- ゆり→・水分や休憩をこまめにとり、暑い夏を快適に過ごす。
 - ・夏の遊びを、夏の自然に触れたり水遊びの中で十分に楽しむ。
- ばら→・様々な友だちや保育者と関わりながら夏ならではの遊びを楽しむ。
 - ・共通の目的をもって友だちと活動に参加する。
- ひまわり→・活動と休息を取りながら元気に過ごす。
 - ・夏の遊びや生活を通して経験を広げ、友だちや異年齢児と楽しく関わる。